令和3年度指定管理業務　評価票

１　基本事項

⑴公の施設の名称	グリーンメッセ能生
⑵施設の設置目的	交流人口の増加を図り、地域の活性化及び市の観光振興に資するため設置
⑶所管部署	能生事務所
⑷指定管理者	火打山麓振興株式会社
⑸指定期間	令和2年4月1日から令和5年3月31日までの3年
⑹主な事業	

① 施設の管理運営に関する業務
利用申込の受付等・利用料金の徴収・管理業務、施設、設備、器具及び備品の維持管理
② 各種教室運営・大会の開催に関すること
大会の誘致や企画・教室の企画及び実施
③ その他の業務
レストランやレンタル等の運営

２　管理運営状況

⑴令和3年度管理運営状況（主要な取り組み･成果、地域貢献等の実績）

●本格的な芝をもちながら、比較的安く気軽にプレーができるゴルフ場として地元中心に親しまれている。
●東は柏崎、西は富山市まで市外からの交流人口拡大の役割も果たしている。
●地区公民館行事のゴルフコンペの会場となり、能生地域対抗の大会は毎回70～90人が参加する人気イベントになっている。
●地元企業・団体の親睦コンペで多数利用されている（毎年25～30件）
●能生の海水浴場に一番近い入浴施設として大平やすらぎ館は認知されている。

⑵利用状況

（単位:人）

	R元年度	R2年度	R3年度
指定管理者名	火打山麓振興株式会社	火打山麓振興株式会社	火打山麓振興株式会社
総利用者数	8,545	7,722	8,811
ゴルフ利用者数	4,031	3,598	4,207
入浴利用者数	4,514	4,124	4,604

⑶施設の設置目的達成に関する取組み

・当ゴルフ場はショートコースとはいえ、内容的には本格的なゴルフ場である。コース管理や芝の手入れ等細心の注意を払い管理を行っている。
・料金も他のゴルフ場に比べ、低廉に抑え、利用者からは「安い」と喜ばれている。
・利用者が利用しやすいよう、また、マンネリ化を防ぐためにも、様々なプラン・メニューを用意している。例として、「レディース＆Ｕ３９ＤＡＹ」（女性と３９歳以下の優待）、「おとなりさんいらっしゃい」（上越市等県内、富山・長野県の者に０．５ラウンド無料サービス）など思考を凝らしたサービスを行っている。
・会社主催の各種大会・コンペ等を用意し、交流人口の拡大や利用者の増加に取り組んでいる。
・入浴施設もゴルフ利用者のみならず、地元の人からも喜ばれている。

⑷収支状況

（単位：千円）

区分			R元年度		R2年度		R3年度		4年度(予算)
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画
収入	売上高	指定管理料	20,000	20,000	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400
		利用料金	12,000	8,611	12,000	8,111	12,200	10,238	10,000
		事業収入	7,150	7,673	7,200	3,790	7,100	4,279	5,000
		その他営業収入等	2,000	2,382	2,000	2,976	800	1,672	1,600
		小計	41,150	38,666	41,600	35,277	40,500	36,589	37,000
	営業外収益	雑収入		625		802		-185	
		小計	0	625	0	802	0	-185	0
	※1	引当金戻入益				261		263	
	※1	ガス管布設替えに伴う補償				658		1,935	
	※2	仮受消費税				1,483		1,476	
計			41,150	39,291	41,600	38,481	40,500	40,078	37,000

※1　特別利益　　※2　法人税等

支出	売上原価	期首棚卸高		1,912	1,996	182		61	
		仕入高	5,500	2,463	5,000	1,210	4,500	1,500	2,500
		期末棚卸高		1,996	1,900	61		-13	
		小計	5,500	2,379	5,096	1,331	4,500	1,574	2,500
	販売費一般管理費	役員報酬				697		576	700
		従業員給与	15,300	15,235	15,500	14,483	16,700	15,646	16,000
		賞与引当金繰入額		114					
		販売員旅費	50	42	50	8	100	16	50
		広告宣伝費	900	667	900	541	900	561	650
		大会費		365		224		201	300
		販売促進費		306		81		90	100
		販売手数料		99		150		274	100
		福利厚生費	3,200	2,972	3,200	2,930	3,200	2,801	3,000
		減価償却費	700	403	700	376	650	258	400
		修繕費	2,000	1,977	2,200	1,285	2,000	1,764	1,850
		事務用品費	4,500	3,734	4,500	2,456	4,000	3,755	3,000
		通信交通費	600	959	900	439	700	552	500
		光熱水費	1,750	1,741	1,750	1,422	1,500	1,243	1,700
		租税公課	1,300	335	800	79	1,300	87	100
		接待交際費		109	100	76		37	100
		保険料	400	490	400	282	400	422	300
		備品購入費	900		500				
		委託料	1,900	1,622	1,900	1,351	1,200	129	1,500
		支払手数料	350	297	350	535	350	749	350
		賃貸・リース料	300	72	300	478	300	614	300
		借上料		18					
		使用料				93		18	
		燃料費	1,500	1,466	1,500	1,631	1,900	1,335	2,500
		雑費		1,299	954	1,156	800	1,286	1,000
		小計	35,650	34,322	36,504	30,773	36,000	32,414	34,500
	営業外費用	雑損失				-1		101	
		小計	0	0	0	-1	0	101	0
	※2	仮払消費税				1,742		1,487	
計			41,150	36,701	41,600	33,845	40,500	35,576	37,000

※2　法人税等

当期純利益	0	2,590	0	4,636	0	4,502	0

「収支状況」における市の状況分析	今シーズンもコロナ禍という状況の中で、収入は昨年度を上回る実績となり、当期純利益も例年以上の実績を確保することができた。安定的な経営をするためには収入増、利用者増は不可欠であり、今後も効果的なPRやイベントなどによる集客の取組が必要である。

３ 適正な管理運営の確保

目標管理	評価指標	安全性の確保
	目　標	ゴルフ場内での事故ゼロ、風呂での細菌感染やレストランでの食中毒発生ゼロ
	実　績	シーズン中の大きな事故は無かった

	点検項目	【実施状況】
実施状況	・施設の設置目的を十分に理解し、適正な管理運営をしているか。	・設置目的に沿って、適正な管理運営を行っている。
	・誰もが利用できる仕組みを構築し運営しているか。	・高齢者や障害者及び外国人等に配慮した、適正な運営を行っている。
	・協定書及び仕様書等に基づいて設備の保守点検や備品の点検を適正に実施しているか。	・管理マニュアルに従って浴槽水・飲料水の殺菌等の管理を行い、管理簿に記録している。また、備品等の点検も定期的に行っている。
	・協定書、事業計画書等で定めた職員体制がとられているか。	・各種資格保有者を含め、適正な職員配置を行っている。
	・利用者が安全、安心に利用できるような緊急・救急体制を有しているか。	・ゴルフ場コース管理の部署と、受付フロントとで密に連絡を取り合い、更にカートにはトランシーバーを搭載し、不慮の事故、天候の急変などに対応している。
	・事故防止や事故発生時の対応について研修等を実施しているか。	・月に一度社内会議で各種問題点等を共有し対策を講じている。早急に対応が必要な場合は随時関係の従業員が集まって協議のうえ対応している。
	利用者等からの意見・要望・苦情等とその対応	・利用者の目につきやすいところに、常時ご意見箱を設置し、対応しているが、特段の苦情等は見られない。

		指定管理者の自己評価	市の評価
評価等	評　　価	ＡＡ	Ａ＋
	評価理由	・昨年イノシシによる被害対策として、市に要望し電気柵を設置してもらったところ、その後の被害が減少し助かっているが、今後とも注意深く監視していきたい。 ・芝生の維持管理等手入れを入念に行っているためか、プレーヤーから緑（芝）が綺麗だというお褒めの言葉をいただくことがある。	目標を達成できていることから、「Ａ＋」とする。今後も継続して安全に配慮した運営を行う必要がある。
	改善事項	芝が良好な状態を保っていけるよう、イノシシ被害からの監視の強化、肥料や農薬の散布による芝の生育状況の把握等今後とも適正な維持管理に努めていきたい。	今年度同様、安全性が保たれるよう、適正な維持管理をお願いする。

【評価基準】

ランク		目標達成率（%）	判断基準
AAA		115%以上	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの。
AA		105%以上　115%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を上回る成果があり優れているもの。
A	A＋	100%以上　105%未満	事業計画の目標や仕様書の内容に概ね沿っているもの。
	A－	95%以上　100%未満	
B		80%以上　95%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を下回り、改善努力が必要なもの。
C		80%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に下回り、早急に改善対策を要するもの。

４　利用者サービスの向上や利用者数増の取り組み

目標管理	評価指標	サービス向上により利用者数を増やす。
	目　標	目標利用者数　ゴルフ場利用者5,000人、入浴利用者6,000人
	実　績	ゴルフ場利用者4,207人（対目標84.1%）、入浴利用者4,604人（対目標76.7%）
資料	今年度もコロナ禍の影響により、９月３日から16日までの２週間に渡り、県の特別警報が発令され当ゴルフ場も営業休止を余儀なくされた。一昨年は春に２か月間の営業停止であったため単純比較はできないが、ゴルフ利用者数は対前年比で609人、16.7%の増であった。	

	R元年度	R2年度	R3年度
ゴルフ利用者数（人）	4,031	3,598	4,207
入浴利用者数　（人）	4,514	4,124	4,604

実施状況	点検項目	【実施状況】
	・施設の設置目的を達成するための具体的な取組があったか。	・糸魚川市民限定の「がんばろう糸魚川プラン」と「ハッピーホリデープラン」のメニューを新設し、集客に努めた。
	・利用促進に向けた取組みに努めているか。実現可能な利用促進策を実施しているか。	・食事付で格安になるパックプランを提供することで集客に努めている。
	・教室、イベント、自主事業などの取組み状況	・当社主催のオープンコンペ「グリーンメッセ杯」等を年６回実施したほか、お客様感謝デーやゴルフいこまいかデー等のメニューを新設し、平日の集客に努めた。
	・利用者数増加のためのＰＲ活動は実施しているか。	・公式ホームページ、ＳＮＳ等でイベント情報等を掲載しＰＲしているほか、過去の利用者にＤＭを年２回（１回につき約3,500通）発送しＰＲに努めている。また、北陸・長野方面を含めたスポーツ店等も訪問しＰＲに努めている。
	・利用者アンケート等を活用し利用者の要望や意見を把握しているか。また対応策を講じているか。	・公式ホームページ、ＳＮＳを通じて情報発信と顧客からの情報収集を行っているほか、利用者アンケートで利用者の声を収集している。

評価等		指定管理者の自己評価	市の評価
	評　　価	ＡＡ	Ｂ
	評価理由	コロナ禍による県の特別警報が９月に発令され、当ゴルフ場も14日間営業休止を余儀なくされたが、結果的には前年度より10%増の利用者数となった。これは、スポーツ店等へのＰＲや割引メニューの充実等が要因の一つであると思われる。	コロナ禍での営業ながら前年度よりも実績は伸びており、ＰＲの効果が出ていると考えられるが、目標達成率から評価は「Ｂ」とした。
	改善事項	今後もコロナ対策をしっかり行うとともに、次年度以降もＰＲ活動の充実とともに、新しい企画を考え、お客様満足度のアップに繋げていきたい。	積極的・効果的なＰＲを実施し、新規利用者及びリピーターの確保に努めてもらいたい。

【評価基準】

ランク		目標達成率（%）	判断基準
AAA		115%以上	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの。
AA		105%以上　115%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を上回る成果があり優れているもの。
A	A＋	100%以上　105%未満	事業計画の目標や仕様書の内容に概ね沿っているもの。
	A－	95%以上　100%未満	
B		80%以上　95%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を下回り、改善努力が必要なもの。
C		80%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に下回り、早急に改善対策を要するもの。

５ 収支や収益の向上に関する取り組み

目標管理	評価指標	利用料金収入の予算達成度
	目　標	利用料金収入　12,200千円　（収支予算）
	実　績	利用料金収入　10,238千円　予算達成率83.9％
資料	料金収入は予算比83.9％、前年比126.2％という結果であった。今年度は、８月のオリンピック観戦や９月のコロナ特別警報の発令による営業停止などにより、利用者数が伸び悩み、収益にも影響した。 しかし、昨年度はコロナ禍により４・５月と約２か月間営業ができなかったため、対前年度との比較では、約26％の増収となった。	年次の指定管理事業計画における利用料金 （単位：千円） R元年度　R2年度　R3年度 予算　12,000　12,000　12,200 実績　8,611　8,111　10,238 差引　- 3,389　-3,889　-1,962

	点検項目	【実施状況】
実施状況	・施設の設置目的に沿った経費の執行ができたか。	・利用者満足度のアップに繋がるよう、コースの維持管理に努めた。
	・利用料収入の目標達成度	・料金収入は指定管理計画の予算比83.9％
	・収入増加のための取組みを実施しているか。	・各種コンペの開催やお得なイベント情報を企画・発信するなど利用者増への取り組みに努めた。 ・営業活動として、県内の他これまでの北陸方面に加え、長野方面へも活動を広めた。
	・収支決算書は適正に作成されているか。	・収支決算は月ごとに会計事務所の監査を受けており、適正に処理している。
	・経費削減や業務の効率化に取り組んでいるか。	・専門的技術・設備が必要な機械修理以外は極力社内で行い、経費の削減に努めている。このためガス溶接技術講習等を受講し技術の取得を行っている。

		指定管理者の自己評価	市の評価
評価等	評　　価	ＡＡＡ	Ｂ
	評価理由	前年度はコロナ禍で２か月の営業停止期間があり、単純比較はできないものの、今年度もコロナ禍等で厳しい中、約26％の収入増であったことからＡＡＡとした。	コロナ禍での営業ながら前年度よりも実績は伸びており、ＰＲの効果が出ていると考えられるが、目標達成率から評価は「Ｂ」とした。
	改善事項	まだまだコロナ禍が続くと思われるが、お得なおすすめコースの周知やオープンコンペの充実など新たな企画を考えることで利用者増に繋げていきたい。	目標には届かなかったが、コロナ禍の中、利用者数が伸びたことにより収入も増となった。天候に左右されることも多いが、更なる集客を図る必要がある。

【評価基準】

ランク		目標達成率（%）	判断基準
AAA		115%以上	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に上回る成果があり、特に優れているもの。
AA		105%以上　115%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を上回る成果があり優れているもの。
A	A＋	100%以上　105%未満	事業計画の目標や仕様書の内容に概ね沿っているもの。
	A－	95%以上　100%未満	
B		80%以上　95%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を下回り、改善努力が必要なもの。
C		80%未満	事業計画の目標や仕様書の内容を大幅に下回り、早急に改善対策を要するもの。

６ 公の施設の設置目的と全体評価

<table>
<tr><td rowspan="8">検証等</td><td></td><td colspan="3">市の評価</td></tr>
<tr><td rowspan="5">評　価</td><td>設置目的</td><td>目標管理（評価指標）の再掲</td><td>指標別評価</td></tr>
<tr><td rowspan="3">交流人口の増加を図り、地域の活性化及び市の観光振興に資するため、糸魚川市グリーンメッセ能生を設置する。</td><td>適正な管理運営の確保</td><td>Ａ＋</td></tr>
<tr><td>利用者サービスの向上</td><td>B</td></tr>
<tr><td>収支の実績</td><td>B</td></tr>
<tr><td>評価内容</td><td colspan="2">総合評価</td></tr>
<tr><td>・施設利用者は、市内のほか上越、富山・長野方面の来場者も多く、交流人口の増加に寄与している。
・地元公民館活動や地域対抗のコンペが開催されるなど、地域におけるスポーツ施設として親しまれ、地域の活性化に寄与している。
・施設の管理状況は、ほぼ良好となっている。
・教室、イベント、ネット予約、自主事業も実施しており、利用者確保に努めている。
・収支は、年々利用者は減ってはいるが、経費削減に努め黒字となった。
・上記及び指標別評価を総合的に判断し、総合評価を「Ｂ」とした。</td><td colspan="2">B</td></tr>
<tr><td>課題検証</td><td colspan="3">・費用対効果に見合った投資と入込確保
　施設等が老朽化し、補修や管理機更新等を行いたいところであるが、安定的な利用者の確保には達していない状況であり、リピーターや新規利用者の増加が不可欠である。
　施設への投資には、費用対効果を考慮する必要があるため、利用者数増に向けた取組を継続して進める必要がある。</td></tr>
<tr><td>改善事項</td><td colspan="3">・コロナ禍の中、今シーズンは例年を上回る利用者数となり、密を避けられるゴルフは身近なレジャーとして注目されている。ただ、新型コロナウィルス蔓延防止による行動制限等はほぼ解除されたことにより、他のレジャーに分散してきているため、今後利用者の増加を図るためには、魅力ある企画等による集客につながる取組やＰＲを積極的に行う必要がある。</td></tr>
</table>

【総合評価】

評価区分	判断基準
AAA	優良である
AA	良好である
A	適正である
B	課題がある
C	改善を要する

公の施設指定管理者選定委員会（評価委員会）の意見書

1　指定管理者名　　火打山麓振興株式会社

2　対 象 施 設　　グリーンメッセ能生

3　評価委員会の意見

項目	意　　見
対象施設に対するもの	・集客が増えたわけではないが、コロナ禍にあっても着実な収支実績を上げており、評価できる。 ・今後、コロナ禍が明けたあとに向けて、創意工夫をもって利活用の促進に努めること。
指定管理施設全体に対するもの	・収支に関する資料の作成に当たっては、様式や記載方法を統一、見直しし、わかりやすさを心がけること。 ・それぞれの施設の設置目的や意義、評価指標を明確化して、指定管理者と市がそれを共有することで、両者の評価が大きく乖離することがない、しっかりとした評価を行えるようにすること。 ・市が出資している第三セクターが指定管理者になることは、経営危機に対する行政の介入への期待感・安心感から、経営に対する姿勢が緩慢になる可能性が考えられる。現状の確認と課題の洗い出しや改善について議論を行うこと。 ・収支の議論に集中しがちで、施設の設置目的が軽視されていないか。指定管理者制度で民間の力を活用するというのは、収支改善に限った話ではない。指定管理者制度のあり方、目的について行政としてよく検討すること。 ・施設の活用状況等を見極める中で、老朽化対策等を含めた将来の計画をしっかりと立てて、目的と成果を測りながら、将来に向けて施設のあり方を考えていくこと。